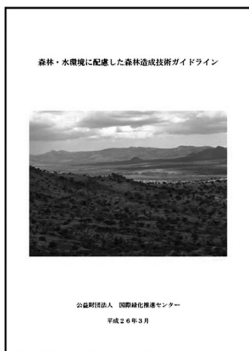


Japan. Forest Ecology and Management 278 : 146-154.  
20) Sharma, S., *et al.* (2012) Litterfall dynamics in an overcrowded mangrove *Kandelia obovata* (S., L.) Yong

stand over five years. Estuarine Coastal and Shelf Science 98 : 31-41.

## 📖 図書紹介

森林・水環境に配慮した森林造成技術ガイドライン, 120 ページ



編著・発行：公益財団法人国際緑化推進センター  
発行年月：2014年3月

入手方法（無料）：（公財）国際緑化推進センターの Web サイト，トップページの<活動案内>→<調査・研究開発>→<森林・水環境保全のための実証活動支援事業>→<事業報告書>よりダウンロード（下記 url）。

[http://www.jifpro.or.jp/Activities/Research/disclosure\\_research/Report\\_Forest\\_and\\_Water\\_H21\\_25/Guideline\\_Japanese.pdf](http://www.jifpro.or.jp/Activities/Research/disclosure_research/Report_Forest_and_Water_H21_25/Guideline_Japanese.pdf)

乾燥・半乾燥地域に暮らす人々にとって，樹林地の回復は，生活の安心安全を確保するための喫緊の課題であるが，それは容易なことではなく，多くの場合，情報の乏しいなかで試行錯誤しているのが現

実である。そのため，乾燥・半乾燥地の植林の実践的な技術情報の提供が求められている。

このガイドラインは，国際緑化推進センターとケニア森林研究所が，平成21年度から5カ年間，林野庁の支援の下に共同で実施した調査活動の成果の集大成として，乾燥・半乾燥地域に適した技術情報を包括的に取りまとめたもので，下記の章立てで，各分野の専門家が最新の知見に基づいた解説を試みている。

1) 乾燥・半乾燥地域における森林造成と水資源との関係性，2) 樹木の植栽可能域を判定するための新しい技術，3) 乾燥・半乾燥地域での植林に必要な典型的な技術，4) 耐乾性の高い16樹種の生理・生態的特徴と育成手法，5) 乾燥・半乾燥地域における植林活動の適切な推進に向けた提言

本書は，熱帯の乾燥・半乾燥地域で植林・緑化活動を実施している日本の NGO，NPO，企業や青年海外協力隊の方々等に活用されることを念頭に作成されたものであるが，現地の学生・研究者向け，農民・支援者向けに下記の2編（英語版）が用意されており，ともに同じサイトからダウンロード可能である。大いに活用して頂きたい。

学生・研究者向け：Re-forestation and Water Conservation in Drylands : Guideline for Students and Researchers

農民・支援者向け：Tree planting and management techniques under limited water availability : Guideline for Farmers and Extension Agents

（石塚森吉）